

都市環境工学専攻

I. 志望区分

以下に示す研究内容を参照し、インターネット出願システムの志望情報入力画面で志望区分を選択すること。ただし、来年度学生を受け入れることができない志望区分もあるので、予め志望区分の教員と十分に連絡を取り、受け入れの可否を確認するとともに、受験する選考方法及び研究計画等について相談すること。なお、入学後の教育プログラムとして、博士課程前後期連携教育プログラム（融合工学コース）人間安全保障工学分野、博士課程前後期連携教育プログラム（高度工学コース）のうちから一つを選択できる（Ⅶ. 入学後の教育プログラムの選択を参照のこと）。

志望区分	研究内容 (担当教員)
	(2022年10月現在)
1	環境デザイン工学、都市代謝工学、環境装置工学、資源循環科学、有害化学物質制御 (高岡昌輝教授・大下和徹准教授)
2	環境衛生学、環境予防医学、環境予防工学（環境化学物質・大気汚染物質等の健康リスク評価、評価手法および予防・軽減手法の開発） (高野裕久教授)
3	水環境工学、環境微生物工学、水処理工学、水・資源循環システム、水環境管理 (藤原拓教授・日高平講師)
4	環境リスク工学、環境リスクマネジメント、土壌・地下水汚染制御、汚染物質環境動態モデル解析、放射能環境汚染対策、環境中病原微生物モニタリング (米田稔教授・島田洋子准教授)
5	大気・熱環境工学、地球環境シミュレーション、統合評価モデリング、気候変動緩和策分析、気候変動影響分析、環境政策評価、環境経済分析 (藤森真一郎准教授)
6	都市衛生工学、環境ヘルスリスク制御工学、高度浄水処理工学、飲料水質のリスクマネジメント、上水道システムのトータルデザイン (伊藤禎彦教授)
7	環境質管理、統合的流域管理、環境微量汚染物質の検出・挙動把握・毒性評価・排出制御、水環境天然有機物の特性解析、土壌・地下水汚染・浄化 (清水芳久教授・松田知成准教授)
8	環境質予見、環境汚染物質及び病原微生物のモニタリング・制御・影響評価、水の再利用、雨天時排水管理、水域生態系保全、汚染源の推定と管理 (西村文武准教授)
9	環境保全工学、リサイクルシステムと廃棄物管理、循環型社会システム、教育研究機関の環境安全管理 (平井康宏教授・矢野順也准教授)
10	安全衛生工学、労働衛生学、粒子状物質や化学物質の曝露評価、安全工学、安全衛生マネジメント (橋本訓教授・松井康人教授)
11	放射能環境動態、環境中での放射性・安定同位体の分布挙動の研究 (藤川陽子准教授)
12	放射性廃棄物管理、原子力技術の安全性研究及び有害物質の環境中での移行挙動の研究 (福谷哲准教授)

II. 募集人員

2023年度4月期入学：

都市環境工学専攻 9名

2023年度10月期入学：

都市環境工学専攻 若干名

※融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考へ出願する者は、入学時期を2023年度4月期あるいは2023年度10月期のいずれかから選択することができる。出願後は、入学時期の変更はできないので、事前に受入予定教員とよく相談のうえ入学時期を決定すること。該当者はインターネット出願システム上で、4月期入学と10月期入学のいずれかを選択すること。

III. 出願資格

選考方法には、①一般学力選考、②社会人特別選考、③論文草稿選考、④融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考がある。①～③の選考方法により合格した場合、入学後の教育プログラムの選択ができる。詳細については、VII. 入学後の教育プログラムの選択及びVIII. 教育プログラムの内容についてを参照すること。それぞれの選考試験における出願資格は下記のとおりである。

(1) 一般学力選考

- ・ 京都大学大学院工学研究科 2023年度第2次博士後期課程学生募集要項（以下「募集要項」と略す）4ページ「II 出願資格と出願資格の審査」を参照。

(2) 社会人特別選考

- ・ 募集要項4ページ「II 出願資格と出願資格の審査」を参照。

(3) 論文草稿選考

- ・ 大学院の修士課程を修了した者、あるいは募集要項4ページ「II i 出願資格(6)」に該当する者を対象とする、博士学位論文草稿及び研究業績の審査による選考試験。社会人も対象とする。博士学位論文草稿は、研究がある程度完成しており1年程度で学位論文として提出可能なものとする。

(4) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

- ・ 募集要項4ページ「II i 出願資格」に定められた出願資格を有し、外国人留学生と認められる者のうち、融合工学コース「人間安全保障工学分野」のみを志望する者。

IV. 学力検査日程

選考方法により下記のとおり実施する。なお、口頭試問の時刻など、詳細は事前に、桂キャンパスCクラスターC1棟191号室（1階、大講義室）西側廊下の専攻掲示板に掲示するので、注意すること。

(1) 一般学力選考及び社会人特別選考

年月日	時 間 試験科目	試験室
2023年2月13日（月）	13:00～ 口頭試問	桂キャンパスCクラスターC1棟152号室(1階)、他
2023年2月14日（火）	9:00 ～17:00 口頭試問	桂キャンパスCクラスターC1棟152号室(1階)、他

(2) 論文草稿選考

年月日	時 間 試験科目	試験室
2023年2月14日（火）	9:00 ～17:00 口頭試問	桂キャンパスCクラスターC1棟152号室(1階)、他

(3) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

口頭試問の試験日時及び試験室については別途通知する。

【学力検査に関する注意事項】

- ・ 口頭試問の試験日時及び集合時間は別途通知する。
- ・ 別途指示がない場合には、口頭試問開始時刻 10 分前までに、受験者控え室（桂キャンパス C クラスター C1 棟 107 号室(1 階)）に集合すること。
- ・ 試験室には必ず受験票を携帯し、係員の指示に従うこと。
- ・ 携帯電話等の電子機器類は、なるべく試験室に持ち込まないこと。持ち込む場合には、電源を切り、かばんにしまって所定の場所に置くこと。身につけている場合、不正行為と見なされることがあるので注意すること。
- ・ 口頭試問における研究内容、研究計画などの口頭発表では、コンピュータと接続可能なプロジェクターは用意するが、コンピュータは用意しないので各自が持参すること。

V. 入学試験詳細

(1) 一般学力選考

口頭試問により、可否を判定する。なお、TOEFL、TOEIC または IELTS による英語の得点が下記の口頭試問での評価に算入（1000 点中 100 点）される。TOEFL、TOEIC または IELTS のスコアが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。

(a) 口頭試問（1000 点満点）

- ・ 修士課程で研究している、あるいは今まで研究した内容及びそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。これまでの研究内容と研究計画に関する口頭発表（25 分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて 60 分程度）を行う。
- ・ 連携教育プログラム（高度工学コース、融合工学コース）の 5 年コース 在学生を対象とした学力審査では、口頭試問の時間を 30 分に短縮し、口頭発表（15 分以内）は、博士後期課程での研究計画を中心とするが、修士課程での研究の進捗状況やその成果を含めるものとする。

【注意】 TOEFL については、受験者成績書（「Test Taker Score Report」または「Examinee Score Report」）を都市環境工学専攻が指定する Institution Code : C121 により、期日までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きするとともに、上記の受験者成績書のコピー（ウェブサイトからダウンロードした PDF 形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可）を提出すること。TOEFL のスコアにおいて MyBest™ スコアは認めない。また、TOEIC の場合は公式認定証（Official Score Certificate）、IELTS の場合は成績証明書（Test Report Form）（以下、これらを成績証明書と略す）を提出すること。詳細は、VI. を参照。

(2) 社会人特別選考

口頭試問により、可否を判定する。

(a) 口頭試問（1000 点満点）

- ・ 今まで研究した内容、業績及びそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。研究内容、業績及び研究計画に関する口頭発表（25 分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて 60 分程度）を行う。

(3) 論文草稿選考

博士学位論文の草稿の審査と、口頭試問により、可否を判定する。

(a) 草稿審査

- ・ 審査委員長及び他の 2 名の審査委員が、選考試験実施日までに博士学位論文草稿の審査を行う。

(b) 口頭試問

- ・ 博士学位論文草稿、研究経過及びこれまでの研究業績に関する試問を行う。口頭発表（10 分程度）の後、試問（口頭発表とあわせて 30 分程度）を行う。

(4) 融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考

口頭試問により、可否を判定する。なお、TOEFL、TOEIC または IELTS による英語の得点が下記の口頭試問での評価に算入（1000 点中 100 点）される。TOEFL、TOEIC または IELTS のスコアが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。

(a) 口頭試問（1000 点満点）

- ・ 修士課程で研究している、あるいは今まで研究した内容及びそれに関連する分野の基礎学力と博士後期課程での研究計画に関する試問を行う。これまでの研究内容と研究計画に関する口頭発表（25 分以内）の後、試問（口頭発表とあわせて 60 分程度）を行う。

- ・ 連携教育プログラム(融合工学コース)の5年コース 在学を対象とした学力審査では、口頭試問の時間を30分に短縮し、口頭発表(15分以内)は、博士後期課程での研究計画を中心とするが、修士課程での研究の進捗状況やその成果を含めるものとする。

【注意】 TOEFLについては、受験者成績書(「Test Taker Score Report」または「Examinee Score Report」)を都市環境工学専攻が指定する Institution Code:C121により、期日までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きするとともに、上記の受験者成績書のコピー(ウェブサイトからダウンロードしたPDF形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可)を提出すること。TOEFLのスコアにおいて MyBestTMスコアは認めない。また、TOEICの場合は公式認定証(Official Score Certificate)、IELTSの場合は成績証明書(Test Report Form)(以下、これらを成績証明書と略す)を提出すること。詳細は、VI. を参照。

(5) 有資格者及び合格者決定法

- (a) 一般学力選考、社会人特別選考、融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考
口頭試問が600点以上の者を有資格者とする。その中から合格者を決定する。
- (b) 論文草稿選考
草稿審査に合格し、かつ口頭試問が600点以上の者を有資格者とする。その中から合格者を決定する。

VI. 出願要領

募集要項6ページの「Ⅲ 出願要領」に記載の出願書類等を工学研究科に提出するとともに、各選考方法に対応した以下に示す別途提出書類を下記の京都大学大学院工学研究科Cクラスター事務区教務掛(都市環境工学専攻 入試担当)へ提出または郵送すること。準備に時間を要する書類もあるので、注意すること。

- ・ 提出先：〒615-8540 京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科 Cクラスター事務区教務掛
都市環境工学専攻 入試担当
TEL：075-383-2967

(1) 別途提出書類(様式は工学研究科ホームページからダウンロードすること)

- (a) 一般学力選考、社会人特別選考及び融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考の受験者

下記①～⑥の別途提出書類を、**2023年1月6日(金)午後5時(必着)**までに、京都大学大学院工学研究科Cクラスター事務区教務掛(都市環境工学専攻 入試担当)へ提出すること。

- ① 別途提出書類届(様式-D1)
- ② 成績証明書(出身大学学部及び出身大学院修士課程のもの)。ただし、外国人留学生書類審査または別途資格審査に成績証明書を提出している者は不要。
- ③ これまでに行った研究内容及び博士後期課程での研究計画に関するレポート5部(A4判、本文5ページ程度、図面を含めて10ページ以内、日本語か英語で記載のこと)。
- ④ 社会人特別選考の受験者は、③に加えて、これまでの研究業績リスト、及び発表論文コピーを1部提出すること。
- ⑤ 一般学力選考及び融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考の受験者は、TOEFLについては、受験者成績書(「Test Taker Score Report」または「Examinee Score Report」)のコピー(ウェブサイトからダウンロードしたPDF形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可)、TOEICまたはIELTSの場合は成績証明書(TOEFL、TOEICおよびIELTSについて2019年2月3日以降に実施された試験に限る)。あるいは、英語を母語とする受験者は、成績証明書の代わりに「英語を母語とする旨の宣誓書」(様式-D2)を提出してもよい。これらが提出されない場合には、口頭試問中に英語能力の評価を行う。
- ⑥ 次ページ「Ⅶ. 入学後の教育プログラムの選択」を参照し、入学後の教育プログラム履修志望調書(様式-D3)に、教育プログラムの志望順位を記入し、提出すること。提出にあたっては、予め志望する指導教員と十分相談しておくこと。

【英語成績の提出について(一般学力選考及び融合工学コース「人間安全保障工学分野」外国人留学生特別選考の受験者)】

- ・ TOEFLについては、受験者成績書(「Test Taker Score Report」または「Examinee Score Report」)を都市環境工学専攻が指定する Institution Code:C121により、2023年2月3日(金)までに工学研究科都市環境工学専攻に提出されるように手続きしなければならない。
- ・ TOEFLの上記受験者成績書のコピー(ウェブサイトからダウンロードしたPDF形式の Test Taker Score Report を印刷したものも可)、TOEICまたはIELTSの成績証明書(TOEFL、TOEIC

および IELTS について 2019 年 2 月 3 日以降に実施された試験に限る)を何らかの理由で、上記期限までに提出できない者は、「入試別途書類(博士・英語)」と朱書した封筒で、2023 年 2 月 3 日(金)の午後 5 時必着で、「京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務掛(都市環境工学専攻 入試担当)」に提出または郵送しなければならない。

- TOEFL の場合は TOEFL-iBT(internet-Based Test, Special Home Edition, Home Edition を含む)、TOEIC の場合は日本または韓国で実施される TOEIC 公開テストの成績証明書のみ受け付ける。なお、TOEFL-ITP や TOEIC-IP などの団体試験の成績証明書は無効なので注意されたい。
- TOEIC と IELTS の成績証明書は原本に限り、コピーは受け付けない。ただし、成績証明書の送付に遅延がある場合、ウェブサイトに表示される成績を印刷したものの提出を TOEIC および IELTS についても認める。また、後日書類に不正が認められた場合には合格を取り消す。
- 英語の評価は口頭試問の評価に算入(1000 点中 100 点)される。英語を母語とする受験生は「英語を母語とする旨の宣誓書」(様式-D 2)を本専攻に予め提出することにより上記成績証明書の提出を免除し、口頭試問で英語能力を評価する。成績証明書の提出ができない他の受験者についても同様の取り扱いとする。
- TOEFL、TOEIC または IELTS 試験の詳細についての問い合わせ先は、それぞれ下記の通り。
 - TOEFL: ETS Japan 合同会社
TEL: 0120-981-925、https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/inquiry.html
 - TOEIC: (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会・TOEIC 運営委員会
TEL: 06-6258-0224、<https://www.iibc-global.org/toeic.html>
 - IELTS: (公財)日本英語検定協会 IELTS 東京テストセンター TEL: 03-3266-6852
(公財)日本英語検定協会 IELTS 大阪テストセンター TEL: 06-6455-6286
<https://www.eiken.or.jp/ielts/contact/>

(b) 論文草稿選考の受験者

下記①～⑤の別途提出書類を、**2023 年 1 月 6 日(金)午後 5 時(必着)**までに、京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務掛(都市環境工学専攻 入試担当)へ提出すること。

- ① 博士学位論文草稿 4 冊
- ② 研究歴書 4 通
- ③ 研究業績リスト 4 通
- ④ 入学後の教育プログラム履修志望調書(様式-D 3)
- ⑤ 博士学位論文草稿の概要 4 部(A4 判、本文 5 ページ程度、図面を含めて 10 ページ以内、日本語か英語で記載のこと)

(2) 事前コンタクト

事前コンタクトにおいては、志願者の希望する学習・研究内容と、志望する指導教員の研究活動との整合性の有無を、志望する指導教員が判断する。さらに、博士後期課程入学後の学習・研究活動を円滑に進めるため、志願者と志望する指導教員のディスカッションを通じて研究計画を出願前に明確化する。

(3) 口頭試問の発表指導

志願者が口頭試問の発表指導を指導予定教員から受けることを妨げない。発表指導においては、口頭試問において志願者が説明しようとしている研究計画が、事前コンタクトで確認した内容と一致するように指導する。

VII. 入学後の教育プログラムの選択

博士後期課程入学後には複数の教育プログラムが準備されている。いずれの教育プログラムを履修するかは、志望と入試成績に応じて入学までに決定する。本専攻の入試に合格することにより履修できる教育プログラムは下記の通りである。

- 博士課程前後期連携教育プログラム(融合工学コース)
人間安全保障工学分野
- 博士課程前後期連携教育プログラム(高度工学コース)
都市環境工学専攻

詳細については、募集要項 12 ページの「X 博士後期課程入学後の教育プログラムについて」を参照すること。

なお、10 月期入学を希望する者が「都市環境工学専攻」の入試に合格することにより履修できる教育プログラムは、「博士課程前後期連携教育プログラム(融合工学コース)人間安全保障工学分野」に限られる。

Ⅷ. 教育プログラムの内容について

【融合工学コース】

内容については、工学研究科 HP(「工学研究科教育プログラム」<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/graduate/dosj69>)を参照すること。

【高度工学コース】

都市環境工学専攻の高度工学コースでは、「顕在化/潜在化する地域環境問題の解決」、「健康を支援する環境の確保」、「持続可能な地球環境・地域環境の創成」、「新しい環境科学の構築」を理念とし、地球環境問題及び地域固有の環境問題の解決に貢献する幅広い基礎学力、問題設定・解決能力及び高い倫理観を備えたこの分野の次世代のリーダーとなる研究者・技術者を育成します。このコースでは、1年次から論文研究を中心として、最先端の環境研究手法を習得します。また、環境工学/科学の全領域をカバーする体系的なカリキュラムにより、工学はもとより、医学・社会学・経済学から倫理学に及ぶ環境問題に関わる様々な学理について教授します。

Ⅸ. その他

○問い合わせ先

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂

京都大学大学院工学研究科 C クラスター事務区教務掛

都市環境工学専攻 入試担当

TEL : 075-383-2967

当専攻のより詳しい情報は、<http://www.env.t.kyoto-u.ac.jp/>を参照のこと。

※The Japanese language version of the information provided here is to be given precedence.

Department of Environmental Engineering

I. Research Area Preference

Please refer to the following list of research areas and select the study area of your choice on the information entry screen of the Internet application system. Some research areas may not be able to accept students this year. Please contact the relevant faculty member in advance to check if the position is available, as well as the selection method and research plans. After enrollment, you can select either of the Integrated Master's-Doctoral Course Program, Interdisciplinary Engineering Course/Laboratory of Human Security Engineering) or (Advanced Engineering Course, as part of the course program (please refer to **VII. Selecting your course after enrollment**).

Preferred Research Area	Research Subjects (Faculty in Charge) (As of October 2022)
1	Environmental Design Engineering, Urban Metabolism Engineering, Environmental Plant Engineering, Resource Recycling Science, and Toxic Substances Control (Professor Masaki Takaoka, Associate Professor Kazuyuki Oshita)
2	Environmental Health, Environmental Preventive Medicine Environmental Health Engineering (Evaluation of Health Risks posed by Environmental Chemicals and Air Pollutants, Development of Methods for Environmental Health Risk Evaluation, Prevention, and Mitigation) (Professor Hirohisa Takano)
3	Water Quality Engineering, Applied and Environmental Microbiology, Water and Wastewater Treatment Engineering, Water / Resources Recycling Systems, Water Environment Management (Professor Taku Fujiwara, Senior Lecturer Taira Hidaka)
4	Environmental Risk Analysis, Environmental Risk Management, Soil and Ground Water Pollution Control, Modeling Environmental Dynamics of Pollutants, Measures against Radioactive Environmental Contamination, Monitoring of Environmental Pathogens (Professor Minoru Yoneda, Associate Professor Yoko Shimada)
5	Atmospheric and Thermal Environmental Engineering, Global Environmental Simulation, Integrated Assessment Modeling, Climate Change Mitigation Assessment, Climate Change Impacts Assessment, Environmental Policy Assessment, Environmental Economic Analysis (Associate Professor Shinichiro Fujimori)
6	Urban Sanitary Engineering, Environmental Health Risk Control Engineering, Advanced Water Purification Engineering, Risk Management of Drinking Water Quality, and Total Design of Water and Sewerage Systems (Professor Sadahiko Itoh)
7	Environmental Quality Management, Integrated Watershed Management, Detection / Fate / Assessment of Toxicity Evaluation / Emission Control of Environmental Micro-Pollutants, Characterization of Natural Organic Matter in Aquatic Environment, Contamination in Soil /Groundwater and Remediation (Professor Yoshihisa Shimizu, Associate Professor Tomonari Matsuda)
8	Environmental Quality Prediction, Monitoring / Control / Impact Evaluation of Micropollutants and Pathogens in Wastewater and Receiving Waters, Water Reclamation and Reuse, Management of Urban Stormy Wastewater, Conservation of Aquatic Ecosystem, Contamination Sources Identification, Tracking and Management (Associate Professor Fumitake Nishimura)
9	Environmental Preservation Engineering, Recycling Systems and Waste Management, Recycling Social Systems, and Environmental Safety Management of Educational Research Institutions (Professor Yasuhiro Hirai, Associate Professor Junya Yano)
10	Safety and Occupational Health Engineering, Occupational Health, Assessment of Exposure of Particulate Matter and Chemical Substances, Safety Engineering, and Occupational Safety and Health Management Systems (Professor Satoshi Hashimoto, Professor Yasuto Matsui)
11	Environment Radionuclide Science and Engineering, Research on Distribution and Behavior of Radioisotope and Stable Isotope in the Environment (Associate Professor Yoko Fujikawa)
12	Radioactive Waste Management, Research on Nuclear Technology Safety, and Transition/Behavior of Toxic Materials in the Environment (Associate Professor Satoshi Fukutani)

II. Enrollment capacity

April 2023 Admission:

Department of Environmental Engineering: 9 persons

October 2023 Admission:

Department of Environmental Engineering: A few

*Those who apply to Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program.” can choose their admission date from April 2023 or October 2023. Such applicants must consult with their prospective supervisor in advance to decide the admission time since it cannot be changed once their application accepted. They must choose April Admission or October Admission on the Kyoto University Online Application.

III. Eligibility requirements for applicants

The selection methods are 1. General academic selection, 2. Special selection for career-track working students, 3. Selection by draft thesis, and 4. Special selection of international students who apply for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program. Those who pass either of the 1–3 selection procedures can choose the educational program available after enrollment. Please see details at “**VII. Selecting your course after enrollment** and **VIII. Course details.**” The following are the eligibility requirements for applicants for the selection exam.

- (1) General academic selection
 - Please see page 15 “**II. Eligibility and Its Screening**” in the Guidelines for Applicants to the 2023 Doctoral Course Program (Second Recruitment), Graduate School of Engineering, Kyoto University (Guidelines for applicants hereafter).
- (2) Special selection for career-track working students
 - Please see page 15 “**II. Eligibility and Its Screening**” in the Guidelines for applicants.
- (3) Selection by draft doctoral dissertation
 - This selection will examine the draft of a doctoral dissertation or research result, available for those who have completed the master's program at graduate school or those who fall into the conditions set in “**II-i Eligibility (6)**” on page 16 of the Guidelines for applicants. Nonstudents (working applicants) may also apply. The draft of a doctoral dissertation should be in a state where research has been mostly completed and ready to be submitted as a thesis within around 1 year.
- (4) Special selection of international students who apply for the Laboratory of Human Security Engineering, Integrated Master's-Doctoral Course Program of the Interdisciplinary Engineering Course Program.
 - Among those who are eligible to apply as international students in accordance with page 15 “**II-i, Eligibility**” in the Guidelines for applicants and wish to apply only for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course.

IV. Examination Schedule

The following are the schedules for each selection method. Please be aware that information such as timing of oral examinations will be posted in advance on the department board located at the west corridor of Room 191 (1st floor, main auditorium) C1 bldg., C cluster, Katsura Campus.

- (1) General academic selection and special selection for career-track working students

Date	Time Examination Subjects	Room
Monday, February 13, 2023	1:00 PM- Oral examination	Room 152 (1st floor), C1 Bldg, C Cluster in Katsura Campus (Subject to change)
Tuesday, February 14, 2023	9:00 AM to 5:00 PM Oral examination	Room 152 (1st floor), C1 Bldg, C Cluster in Katsura Campus (Subject to change)

- (2) Selection by draft doctoral dissertation

Date	Time Examination Subjects	Room
Tuesday, February 14, 2023	9:00 AM to 5:00 PM Oral examination	Room 152 (1st floor), C1 Bldg, C Cluster in Katsura Campus (Subject to change)

- (3) Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary

Engineering Course Program.

The date and the room for the oral examination will be notified separately.

[Instructions on academic examination]

- The date and time for the oral examination will be notified separately.
- Please gather in the waiting room for candidates (Room 107 (1st Floor), C1 Bldg, C Cluster, Katsura Campus unless notified separately) 10 minutes before the oral examination.
- Applicants must bring their examination vouchers to the examination room and follow the instructions given by the attendant.
- Applicants are advised, preferably, to not bring electronic devices, including mobile phones, in the examination room. If you do bring them into the examination room, turn them off, put them in your bag, and place the bag at the specified place. Note that carrying them with you may be considered to be an act of cheating.
- Only a projector to be connected to a PC is provided for the oral presentation of research and research plans in the oral examination. Please bring your own PC.

V. Details of Entrance Examinations

(1) General academic selection

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination. The score of English tests, including TOEFL, TOEIC, or IELTS, will be added to the score of the oral examination (100 out of 1000). If it is not submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.

(a) Oral examination (full mark: 1000).

- The oral examination will relate to your current research in a master's program or research conducted in the past and basic academic ability related to these as well as on research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on past research and future research plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).
- In the case of a student of 5 years course of the Integrated Master's-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course / Advanced Engineering Course), the oral examination time will be 30 minutes. The research plans in the doctoral program with your master's research progress and results must be presented within 15 minutes.

[Note] TOEFL score: Please submit your official score record (either "Test Taker Score Report" or "Examinee Score Report") by the due date to the Department of Environmental Engineering of the Graduate School of Engineering according to Institution Code C121 designated by the Department of Environmental Engineering. Please also submit a copy of the above official score record (a print out of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is acceptable). MyBest™ score is not accepted as TOEFL score. Please submit the Official Score Certificate for TOEIC and Test Report Form (hereafter academic transcripts) for IELTS. Please see 6. for details.

(2) Special selection of career-track working students

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination.

(a) Oral examination (full mark: 1000).

- The oral examination will relate to your past research and achievements and basic academic ability related to these as well as on your research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on research contents, achievements, and future research plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).

(3) Selection by draft doctoral dissertation

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination and examination of draft doctoral dissertation.

(a) Examination of draft doctoral dissertation

- The chair examiner and 2 other examiners will examine your draft doctoral dissertation by the selection date.

(b) Oral Examination

- The oral examination will relate to your draft doctoral dissertation, process of research, and past research achievements. The oral examination (a total of 30 minutes, including oral presentation) will be conducted after the oral presentation (around 10 minutes).

(4) Special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program.

Decisions on pass or fail are made on the basis of an oral examination. The score of English tests, including TOEFL, TOEIC, or IELTS, will be added to the score of the oral examination (100 out of 1000). If it is not submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.

(a) Oral examination (full mark: 1000).

- The oral examination will relate to your current research in a master's program or research conducted in the past and basic academic ability related to these as well as on research plans in the doctoral program. The oral examination will be conducted after the oral presentation (within 25 minutes) on research contents, achievements, and future research plans (a total of 60 minutes, including oral presentation).
- In the case of a student of 5 years course of the Integrated Master's-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course / Advanced Engineering Course), the oral examination time will be 30 minutes. The research plans in the doctoral program with your master's research progress and results

must be presented within 15 minutes.

[Note] TOEFL score: Please submit your official score record (either “Test Taker Score Report” or Examinee Score Report”) by the due date to the Department of Environmental Engineering of the Graduate School of Engineering according to Institution Code C121 designated by the Department of Environmental Engineering. Please submit a copy of the above official score record (a print out of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is acceptable). MyBest™ score is not accepted as TOEFL. Please submit the Official Score Certificate of TOEIC and Test Report Form (hereafter academic transcripts) of IELTS. Please see **VI.** for details.

(5) Selection of Those Who Qualify and Pass

(a) General academic selection, special selection of career-track working students, and special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program.

Those who earn 600 points and over in their oral examination are eligible qualifiers. Successful candidates will be selected from the qualifiers.

(b) Selection by draft doctoral dissertation

Those who pass the screening of their draft dissertation and earn 600 points and over in oral examination are eligible qualifiers. Successful candidates will be selected from the qualifiers.

VI. Instructions on Application for Admission

Please submit application forms for admission described in “**III. Application Documents**” in 19 page of the Guidelines for applicants to the Graduate School of Engineering, submitting the following documents separately according to the each selection method by hand or by post to the Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University. Please be aware that some documents require time for preparation.

- Send to: Kyoto daigaku-katsura, Nishikyo-ku, Kyoto 615-8540
C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University
Entrance exam officer, Department of Environmental Engineering
TEL: 075-383-2967

(1) Documents to be submitted separately

(please download the forms from the website of the Graduate School of Engineering).

(a) Applicants for the general academic selection, special selection of career-track working students, and special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program. Please submit the following (i)–(vi) documents to Entrance exam officer/ Department of Environmental Engineering, C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University **no later than 5:00 PM on Friday, January 6, 2023.**

(i) Checklist of Necessary Documents (Form D1)

(ii) Academic transcripts (from the faculty of the university or from the master's program of the graduate school) Applicants who have submitted academic transcripts for document-based selection for international students or other eligibility screening processes separately are exempted.

(iii) Applicants must submit 5 copies of reports (A4 size, around 5 pages for text, within 10 pages including figures and tables, in Japanese or in English) describing past/current research and research plan for the doctoral program.

(iv) Those who apply for special selection for career-track working students are required to submit a copy of each of a list of past research achievements and published papers in addition to the above reports described in (iii).

(v) Applicants for general academic selection or special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of the Interdisciplinary Engineering Course Program may submit a copy of their official score record (either “Test Taker Score Report” or Examinee Score Report”) (a print out of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is also acceptable) of TOEFL or an academic transcript of TOEIC or IELTS (all academic transcripts of TOEFL, TOEIC, and IELTS should be from exams taken after February 3, 2019). Applicants whose native language is English can submit the “Letter of English Proficiency Statement” (Form D2) instead of academic transcripts. If none of these is submitted, your English proficiency will be evaluated in the oral examination.

(vi) Please indicate the desired order in Statement of Course Selection (Form D3) and submit it referring to “**VII. Selecting your course after enrollment.**” Please consult with the supervisor you wish to study under before the submission of the forms in advance.

Submission of academic transcripts for English

(only for applicants for general academic selection or special selection of international students for the Laboratory of Human Security Engineering of Interdisciplinary Engineering Course Program):

- TOEFL score: You can submit your official score record (either “Test Taker Score Report” or “Examinee Score Report”) to the Department of Environmental Engineering of the Graduate School of Engineering

according to Institution Code C121 designated by the Department of Environmental Engineering by no later than Friday, February 3, 2023.

- Those who cannot submit the above official score record of TOEFL (a print out of the downloaded PDF of the Test Taker Score Report is acceptable) or academic transcripts of TOEIC or IELTS (all academic transcripts of TOEFL, TOEIC and IELTS should be from exams taken after February 3, 2019) by the due date due to unforeseeable reasons should submit/post an envelope with “Examination separate documents (doctoral/English)” written in red to the Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University by no later than 5:00 PM Friday, February 3, 2023.
- For TOEFL, we only accept TOEFL-iBT (Internet-based test including Special Home Edition and Home Edition). For TOEIC, we only accept TOEIC Public Testing Program administered in Japan or Korea. Please note that academic transcripts of group exams such as TOEFL-ITP or TOEIC IP are invalid.
- For TOEIC and IELTS, we only accept the original copies of academic transcripts. Photocopies will not be accepted. However, if the delivery of the academic transcripts is delayed, photocopies of your score on the websites will be also accepted for TOEIC and IELTS. Should there be any false information found in documents at a later stage, acceptance will be cancelled.
- Your English score will be added to the score of the oral examination (100 points out of 1000). Applicants whose native language is English are exempted from submission of academic transcripts by submitting the “Letter of English Proficiency Statement” (Form D2) to the department in advance. Their English proficiency will be judged in the oral examination. The English proficiency of the applicants who cannot submit the academic transcripts will be also evaluated in the oral examination.
- The following are the contact details for information of TOEFL, TOEIC, and IELTS.
TOEFL: ETS Japan
TEL: 0120-981-925, https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/
TOEIC: TOEIC Steering Committee, the Institute for International Business Communication
TEL: 06-6258-0224, <https://www.iibc-global.org/english.html>
IELTS: Eiken Foundation of Japan IELTS Official Tokyo Test Centre TEL: 03-3266-6852
Eiken Foundation of Japan IELTS Official Osaka Test Centre TEL: 06-6455-6286
<https://www.eiken.or.jp/ielts/en/contact/>

(b) Applicants for selection by draft doctoral dissertation

Please submit the following (i)–(v) documents to Entrance exam officer/Department of Environmental Engineering, C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University no later than **5:00 PM on Friday, January 6, 2023.**

- (i) 4 copies of draft doctoral dissertation
- (ii) 4 copies of research history
- (iii) 4 copies of a list of research achievements
- (iv) Statement of Course Selection (Form D3)
- (v) Applicants must submit 4 copies of a summary of your draft doctoral dissertation (A4 size, around 5 pages of text, under 10 pages including diagram either in Japanese or English).

(2) Prior contact

In prior contact, the professor who the applicant wants to be supervised will check the consistency of the applicant’s research content and own research topics. Furthermore, in order to facilitate learning and research activities after admission to the doctoral program, the research plan will be clarified before application through discussions between applicants and the professor.

(3) Guidance for presentation of oral examination

Applicant can receive guidance for the presentation of oral examinations from the professor who the applicant wants to be supervised. In the presentation guidance, the professor will instruct the applicant to match the research content which the applicant will explain in the oral examination to the content confirmed in the prior contact.

VII. Selecting your course after enrollment

The following two course programs will be offered after enrollment in the doctoral program. The program you register to is decided before enrollment depending on application and entrance exam results. For those who passed the department’s examination, the following course programs are available.

- Integrated Master's-Doctoral Course Program (Interdisciplinary Engineering Course)
Human Security Engineering field
- Integrated Master's-Doctoral Course Program (Advanced Engineering Course)
Department of Environmental Engineering

Please see details at “**X. Educational Programs in Doctoral Program**” in 23 page of the Guidelines for applicants. Courses that can be taken upon passing of entrance examinations for the Department of Environmental Engineering,

October Admission are limited to the Laboratory of Human Security Engineering, Integrated Master's-Doctoral Course Program of the Interdisciplinary Engineering Course Program.”

VIII. Course details

[Interdisciplinary Engineering Course]

Refer to our website (URL: <https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/graduate/dosj69>) for the details of Interdisciplinary Engineering.

[Advanced Engineering Course]

In the Advanced Engineering Course of the Department of Environmental Engineering, our philosophies are “solving surfaced/latent environmental problems,” “securing environment to support health,” “creating sustainable global and regional environment,” and “creating a new environmental science.” We aim to develop next-generation leaders of researchers and technicians with wide general academic abilities that can contribute to resolve the global/regional environmental problems, capabilities in problem identification/solving skills, and high levels of ethics. In this course, students will learn cutting edge research methods for environmental problems, focusing on research for dissertation from the first year. Students will learn not only engineering, but also various theories surrounding environmental problems such as medicine/sociology/economics/ethics through systematic curriculum covering entire areas of environmental engineering and science.

IX. Other

○ Inquiries:

C Cluster Office, Graduate Student Section, Graduate School of Engineering, Kyoto University
Entrance exam officer, Department of Environmental Engineering
TEL: 075-383-2967

Please see <http://www.env.t.kyoto-u.ac.jp/> for details of the Department.